

【お客様へ】 このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。本書は、商品の正しい取付、取扱いについての要領と注意について記載してあります。必ず、取付作業前によくお読みいただき、正しい取付／取扱いを行ってください。  
また、本書は商品を使用している間は、大切に保管してください。ご不明な点は販売店または、当社へお問い合わせください。

【販売店様へ】 本書及び、本製品の取付に際して取外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

適応機種	DAIHATSU ウェイク (LA700S) MC後 (2016.6~)
------	---

構成部品

- 注意**
- 必ず別紙の注意事項をよく読んでから作業を行ってください。
  - 本製品を改造しての取付は絶対に行わないでください。
  - エンジンを停止してサイドブレーキを確実に引いて平坦な場所で行なって下さい。
  - 作業は、2人で行い、手袋等を使用してケガ等に十分注意してください。

※作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

No.	品名	数量	No.	品名	数量
①	フロントグリル本体	1	③	トラスタッピングビス 4×12	4
②	両面テープ	1	④	アルミテープ	1

取付方法

**1**

※部12ヶ所に④アルミテープをカットして穴を塞ぐように貼り付けてください。

【○部拡大図】

10mm  
117mm  
13mm  
13mm

ドリル 6.0mm

1. 車両ボンネットからフロントグリルを外してください。  
※樹脂クリップ12ヶ所
2. ボンネット表面の穴位置を④アルミテープをカットして穴を塞ぐように貼り付けてください。
3. 図を参考にして、車両ボンネットの両サイドに図の寸法位置にドリルにて6mmの穴を開けてください (左右各2ヶ所)。
4. 穴開けした部分をタッチアップして、錆防止をしてください。

**2**

左右均等になるように位置決めする

①フロントグリル本体

【ボンネット裏面】

マーキング

ボンネットの穴位置をフロントグリルにマーキングする (左右各2ヶ所)

ドリル 3.2mm

①フロントグリル裏面

5mm  
ドリル  
ストッパー

フロントグリルを穴開けの際、表面への貫通を防ぐためドリルの先端から5mmの箇所にもガムテープ等でストッパーを作ってから作業してください

1. ①フロントグリルを車両ボンネットに合わせて位置を確認しながらセットしてください。  
※ボンネットに対して左右均等になるように位置決めしてください。
2. 図を参考にして、①フロントグリルを動かさないようにボンネットを開けて①で開けて穴位置を①フロントグリル裏面にマーキングしてください。(左右各2ヶ所)
3. ①フロントグリルを取り外して、裏面のマーキング位置にドリル(3.2mm)にて穴を開けてください。  
※ドリルが貫通しないようにガムテープ等にてストッパーを作製して取り付けて作業してください。

**3**

1. 図を参考にして、①フロントグリル裏面の外周に②両面テープを貼り付けてください。この際、穴にかからないように貼ってください。また、はみ出さないように、注意して貼ってください。

**4**

【ボンネット裏面】

③タッピングビス

両面テープ離型紙を引き抜くように剥がす

1. 両面テープの離型紙を少しずつ剥がし、①フロントグリルを車両ボンネットに合わせて位置を確認しながらセットしてください。  
※ボンネットと①フロントグリルの穴位置を合わせるように位置決めしてください。

2. ボンネットを開けて、穴位置を③タッピングビスにて仮固定してください。(左右各2ヶ所)

3. 図を参考にして、両面テープの離型紙を引き抜くように剥がして、①フロントグリルをボンネットに十分に圧着してください。

4. ③タッピングビスを締め過ぎに注意しながら固定してください。

**取り扱い上の注意事項**

- ⚠ 注意**
- 取付終了後は、ネジ類の締め付け及び、全体にガタツキ等が無いかももう一度確認してください。
  - 取付終了後24時間は、洗車等で濡らさないようにしてください。
  - 自動洗車機のご使用はしないでください。破損の原因となります。
  - 日常点検を実施して、ガタツキ等があった場合は、そのまま使用しないでください。